

Stand UP!!!! NO.15

2018年11月16日

発行責任者 佐久間 晃史

編集責任者 情 宣 部

2018年年末手当妥結！

基準内賃金×1.7カ月

JR貨物労組は本日、2018年年末手当の最終交渉を行い『**基準内賃金×1.7カ月**』で妥結しました。

今年度は多くの災害が発生し、通常業務に加え迂回輸送や挽回輸送のための臨時作業にも対応し、慢性的な要員不足や職場環境が改善されない中でも、安全安定輸送や収入確保のために青年部員が奮闘してきた事を訴えてきました。

貨物労組が要求していた2.7カ月には程遠い額での妥結となりましたが、第4回交渉で「昨年月数よりも非常に厳しい」という会社の考えから、1.7カ月まで押し上げる事が出来たのは青年部員が結集し、最後まで職場からの闘いを展開した全国の青年部員の成果です！

経営陣は青年部員が奮闘している職場に來い！！

一方で、職場では要員不足が常態化しており、年休取得どころか通常業務すら回らず特休も消化できないという異常状態が解消されていません。また、女性社員を多く採用しながらもまだまだ女性に対応した職場設備は無いに等しい状況です。

職場の実態には目もくれずに数字だけしか見ない経営姿勢を断固として糾し、労働環境の向上を勝ち取る為に青年部が最先頭で声を挙げ行動し続けよう！

職場軽視の経営姿勢を糾していこう！！